

注意 事項

- ・体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
 - ・入場時には、手洗い・うがいを行い、マスクを常時着用してください。
 - ・定員(75名)を超える場合は入場できません。
- インターネットが使える方は、ウェブ配信をご利用ください。
ウェブ配信のご案内は ⇒ <http://www.jvvap.jp/kagoshima2020.html>



展 示

1945年8月11日の
加治木空襲を描いた戦争画
「米軍空襲下の我が町の様子」
作 有馬 昭人さん

ご自身の空襲体験の記憶と、他の体験者からの聞き取りや手記をもとに、当時の様子が克明に描かれています。



徳之島での特攻機墜落を描いた
「珊瑚の海に散った特攻隊長」
作 有田 義孝さん

徳之島に伝わる戦時中の事件をつぶさに調査し絵画にしました。ご自身の体験を描いた「神戸空襲と戦後の暮らし」も展示します。



その他の展示

- ・ 外地の戦場やシベリア抑留の体験者が描いた絵画
- ・ 戦場体験談のパネルや写真
- ・ 当時の軍服や軍装品 など

語

戦争体験を語る集

らずに死ぬか!

語り手

坂上 多計二さん

父親赴任先の台湾で1925年に出生。農業学校へ進学し、1943年にフィリピン・ミンダナオ島での営農指導に従事。翌年陸軍に入隊。軍命で営農指導を続けるが、戦況悪化しジャングルに入り、飢餓に苦しむ。

宮田 晃一郎さん

満州・新京で幼少時代を過ごす。敗戦後ソ連支配下の平壤で栄養失調と不衛生に苦しみ、伝染病で弟を亡くす。1946年6月に南下。3週間後、博多港から上陸した際には同行した90人中30人が死亡。

赤崎 雅仁さん

満州で終戦、収容所で妹2人が死去。その後母たちと八路軍の指揮下に入り帰国を認められなかった。1951年母が死去。1953年弟と帰国、父は戦死していた

生の体験談を語り合ひましょう!

座 談 会

10:00~ 坂上多計二さん
宮田晃一郎さん

12:30~ 赤崎雅仁さん
有馬昭人さん(絵画)

14:00~ 赤崎雅仁さん
宮田晃一郎さん

15:30~ 有田義孝さん(絵画)
坂上多計二さん

- ※ 予定は変更になる可能性があります。
- ※ 各回1時間~1時間半です。
- ※ 途中参加/退出もご自由にどうぞ。

2020年 8月30日(日)
9時半開場~17時

入場無料
予約不可

始良公民館 2階

主催 戦場体験を語り継ぐ集い始良
戦場体験放映保存の会

後援 始良市

連絡先 戦場体験放映保存の会

TEL 03-3916-2664
(火/木/土日祝)

email senjyou@notnet.jp

twitter @JvvapJP

HP <http://www.jvvap.jp>